第5回利根町小中学校適正配置等調査検討委員会 議事録 (要旨)

- 1 日 時 平成30年5月30日(水)19:00~20:40
- 2 場 所 利根町役場5階A会議室
- 3. 出席委員(9名)

 会長岡
 賢市
 副会長川村啓三
 委員中澤則明

 委員船川京子
 委員大越伸江
 委員大竹正人

 委員近藤敬一
 委員仲田義弘

委 員 浅野 恵次

- 4. 欠席委員 (1名) 委 員 花嶋 洋子
- 5. その他出席者 な し
- 6. 事務局

学校教育課長 大越 克典,指導室長 直井 由貴学校教育課課長補佐 河村 明学校教育課係長 布袋 哲朗学校教育課係長 大貫 浩希

7. 会議次第

- 1. 開会
- 2. 会長挨拶
- 3. 事務局説明・意見交換
 - (1) 第5回検討委員会資料
 - 1. 前回の質問事項等について
 - 2. これまでの小中学校適正配置等調査検討委員会の意見等 の整理
 - 3. 公立学校施設整備の財源措置について
 - 4. 小中連携教育・小中一貫教育について
 - (2) 次回の日程について
- 4. その他
- 5. 閉会

8. 議事

1. 開会

○事務局 ただいまより,第5回利根町小中学校適正配置等調査検討 委員会を開催いたします。

2. 会長挨拶

○会 長

こんばんは。いつも忙しいところ来ていただきありがとう ございます。昨日、私は県南の方で教職員の会議がありまし て行ってきました。事務所の係りの方がこう言うのですね。 「間もなく大量退職の時代がくる。」大量退職する人達は、大 体65歳過ぎ65歳前後の人達ですが、その人達が大量に辞 めることになりますと下手すると30代の校長が出てくるだ ろうと思います。教職員の経験が10年くらいの中で校長に なるということは学校経営上どのようになるのだろうか非常 に不安な状況が今から続いています。そのような中で私達が 今やっている35年頃になるとそういう影響を受けた先生方 が沢山出てくる気がします。それだけに教育の土台というこ とがしっかりとしておかないといけないのではないかと思う のです。この会が更に真剣に慎重に協議していかないといけ ないと感じながら今日はやってまいりました。今日も皆様の 慎重な本当に将来を見据えた議論ができることを望んでおり ます。よろしくお願いいたします。

|3.事務局説明・意見交換|

- ○事務局 それでは、事務局説明、意見交換に入りたいと思います。 ここからは、会議の進行を岡会長にお願いしたいと思いま すのでよろしくお願いいたします。
- 〇会 長 それでは、事務局より会議の資料の説明をお願いいたしま す。

○事務局

第5回会議資料の説明

- 1. 前回の質問事項等について
- 2. これまでの小中学校適正配置等調査検討委員会の意見等 の整理

- 3. 公立学校施設整備の財源措置について
- 4. 小中連携教育・小中一貫教育について
- ○会 長 ありがとうございました。今までの流れをまとめていただきました、また、流れの中で私達が見落とした点も多々あるのではないかと思うのですが、今の説明に対しまして質問がありましたら出していただきたいと思います。これはあの時言わなくてはいけなかったのに言っていなかったというようなこともあると思いますので、これまでの説明がありましたのでここでもう一回質問がありましたら出していただきたいと思います。
- ○委員 スクールバスのことについてですが、今現在は、お家が近いところで登校班が集合してそこから歩いて学校に行っているではないですか、その歩いて学校へ行っている間、見守り隊が子供たちの登下校を朝と帰り見守って自宅の近くまで子供たちを連れて帰ってきてくれているのですがスクールバスになった時、各施設に地区によっては集合してもらってそこからバスで行くとなった場合のその間も登校班のような形で集合して行くのか、各家々でそこの場所まで送って行ってバスに乗るような形になるのですか。
- ○事務局 その件につきましては、地域性もあると思うのですが、 基本はある程度まとまって行っていただくというのが一番 いいのかなとは考えています。集まる場所までどうしても一 人しかいないというな場合にはそのような形になってしま いますので、できましたら地元の方にも見守り隊のようなも のでご協力をいただけたらありがたいと考えています。
- ○会 長 見守り隊というのは非常に難しいですが、一応考えているということでお願いします。私も二年間、横須賀の信号のところで毎朝子供たちを渡していたのですが、今はやめました。非常に迷惑であるという意見も出てきましたので迷惑ならこれはやってはいけないということで、4月から一切出ていないのですが、残念な思いをしています。そのようなこともあるので見守り隊を選ぶときは慎重な選び方が必要かなということはお願いしておかなければいけないですね。

- ○委員 やっぱり春先とか2月、3月、冬から暖かくなりだした時に、結構、小学校の方のショートメールなどに不審者情報を受けたことがあるので子供たちだけで歩く間ができるのであればどなたか見守っていただける方がいる方が保護者としては安心かなと思います。
- ○委員 2ページ目の布川小学校の改修案が二つあるのですが、 案2の方はプレハブを新たに建ててそこに図書室を移設し 図書室を多目的室とするというのはイメージが湧くのです が案1の方は具体的にどんなイメージかもう一回説明して いただきたいのですが。
- ○事務局 家庭科室後ろ側の棚を移動して間仕切りにより会議室的なスペースができるかなというイメージです。そして、図書室につきましては、中央にテーブルが配置されていたので会議等は十分できるということで案1を提案させていただいたところです。会議というものがどのようなものを想定しているのか分からなかったのですが、図書室である程度の会議ができるかなという感じを受けました。
- ○委員 私のイメージとしては、多目的室として使える部屋があった方がいいのかな、2案は今の図書室の部分が多目的室になったらそこは会議室もできるし、子供たちが活用できるから分かるのですが案1というのがただ単に会議するだけの部屋になると子供たちが集まる部屋がなくなってしまう訳ですね。
- ○事務局 子供たちが集まってやる多目的室というのはどのような ことをするのですか。体育館でやるというのはできないです か。
- ○委 員 例えば、多目的というものを文間小学校の場合は、体育館を使うまでもなくもう少し狭いスペースで例えば、地域の方とのふれあいの場ということでお年寄りが着ていただいた時の読み聞かせをしてもらったりとか、或いは、昔の遊びの道具を使ってそこの場で遊ぶというような本当に少人数グループで六つくらいできるようなスペースが文間小学校の場合は

多目的室を使っていますし、例えば、入学式や卒業式の時の 来賓の方の控え室にしたりとか、或いは、PTAの会議室に したりとか、文間小学校の場合は 1 階にありますので非常に 使い勝手のある部屋ができたのですね。文間小学校の場合, 放課後児童クラブを今度新しく外に造っていただきましたの で多目的室を使っていた部分のスペースが空き、そこの部分 に特別支援学級の知的学級が新しくできました。スペース的 にはさほど広くはないですが、あるかないかではすごく学校 にとっては大きくて, 小さな学校ですので学年集会など子供 たちの活動する場としては体育館に行くまでもなく使えると いうのは学校にとってはなくてはならないスペースだと思い ます。布川小学校の場合にもそういうスペースは必要ですの で学年ごとに集まってそこで集会を開くとか、地域の方に来 ていただいて活動するとか、今そういう部分で布川小学校の 場合でも使っていると思いますので、非常に大事なスペース なのかなという感じはします。どうしても学校には残してい ただきたいとは思います。

〇会 長

ここで少し待ってください。凄くいい意見が出ましたので 今まで私たちは1回目,2回目,3回目ときて最終的には布 川小学校がいいのではないかなというところまで来ました。 だけど実際には布川小学校を遠目で見てみたら1番とか2番 のような問題点が出的てきた訳です。そこで,再度今日はこ の話しに戻ってきたのでこの辺はどうしたらいいか。例えば 2案のようにプレハブを造った方がいいとか,いろいろ出て くると思いますのでこの部分で少し時間を取りたいと思いま す。皆さんの意見を十分出していただきたいと思います。

つまり今の話の中では多目的スペースは必要だということです。しかも、このスペースの広さは今実際使って見て学年とかいいましたが1教室くらいは必要なの。

○委 員

2 教室分ですよね。今のスペースがそうなっていますから 2 クラスの子供たちが集まっても活動ができるし、当然新し い学校が統合した場合には2 クラスくらいある訳で、それが 2 クラスの子供たちを集めて学年でいろんなことをやったり、 後は保護者会も学年でできたり学年での動きができるという ことはやはり魅力ですよね。

- ○会 長 魅力は分かりますが、絶対に学年単位で集まって活動ができる場所が必要だということですね。結論的には。
- ○委員 子供たちや先生方にとっては非常に必要な部屋だったと思います。
- ○会 長 現在の図書室を多目的な目的に併用することはできないの かな。
- ○委員 できれば併用したくないでしょう。 むしろプレハブを造ってやるのであれば図書室をそのままに してプレハブを多目的室にした方がいいと思います。
- 〇会 長 1案, 2案と出ていて2案の方にはプレハブというのが出ているので、それも併せて検討していただきたいと思います。
- ○会 長 現実の問題として人数が集まってくると教室が二つくらい 足りなくなるということでしょ。だから、その2教室をまず 確保しなければいけない。その2教室をプレハブでやらせる ことは無理だろうと、だから今の教室のいいところで勉強さ せてやりたいということなので、その2教室を造るために今 工夫されている訳です。そういう意味で多目的スペースがプレハブというところでも十分できるというのであればそれを そっちへ移動していけばいい訳ですね。
- ○委員 実際,図書室を移動するとなるとまたいろんなものを移動 しなければならないと思いますが,多目的教室って基本的に 空間があればできるので金銭的にもそちらの方が安くできる ような感じがします。
- ○委員 本棚とか本を移動するのは結構大変だと思います。

- ○委員 重量がかかるので丈夫なプレハブにしなければならないで しょうし、図書室は図書室のままにしていただいて多目的室 をプレハブにしてもらうのが一番合理的な考え方かなと思い ます。
- ○事務局 場所は、給食室の砂利のところにプレハブという形で考えています。
- ○会 長 プレハブをそこの場所に造ったらバスの乗降が難しくなり ますね。
- ○委員 布川小学校の場合は、校庭が広いのでバスは校庭の中に入れて東側をバスのターミナルのような形にして使った方が一番安全面でもいいのかなと思います。舗装するのにはお金はかかりますが。
- ○事務局 バスのターミナルとしてグラウンドも考えたのですが入っていくためには玄関前を通る方法しかないのです。東側の給食室の脇には放課後児童クラブが建っているために入ることができないからです。
- ○委員 脇の道はだめですか。
- ○事務局 道路が狭いので通れないです。
- ○委員 児童クラブを多目的室にして使うことはできないですか。
- ○委員 管轄が違うのですよ。子育て支援課なので
- ○委 員 そうするとバスを停めるところがなくなってしまうのです ね。
- ○会 長 もう一回確認するけど、一番大事なのは子供たちが勉強する教室を確保しなければいけないということなのですよね。 プレハブに多目的室を造れば子供たちの教室2教室分はできるの。

- ○事務局 はい、それはできます。
- ○会長 実際プレハブを造ってもプレハブに入るには多目的室だけなの。もっと活用する方法というのはないの。1案というのはもう不可能に近いのかな。
- ○委 員 難しいですね。
- ○会 長 何れにしても布川小学校に一つにまとめるには、この部分 が一番解決しなければいけない部分だよね。いろんな意見が あったらもっと出してほしいね。
- ○事務局 今話しがあったのですが、少人数学級は、もし布川小学校の多目的室をプレハブにしたとき、少人数学級に使えなくなりますが、それは大丈夫ですか。今度は空き教室もなくなってしまいますので、少人数学級が当然できなくなり多目的室には机もない訳なので、その辺は大丈夫ですか。
- ○委員 そうなったらそうなったで使えないからそれを何とか図書室でやるとかそれは考えようなので。やっていく施設があればそれでやっていくしかないです。
- ○委員 取り合えず多目的室は必要です。
- ○委 員 今既存の多目的室を2教室分にすれば教室は設けられる けど少人数教室はなくなってしまうというだけですよね。
- 〇会 長 少人数の部屋をプレハブにしようというのは子供たちが かわいそうだよね。
- ○委 員 建物を増設するのは無理なのですか。
- ○事務局 プレハブの設置箇所につきましては,エレベーターの設置 を考える必要があるのでプレハブの設置箇所が難しくなってきます。エレベーターの設置箇所は,東側階段ホールに接続するような考えでいます。

- ○委員 多目的室のイメージ的には理科室の前, 昇降口から理科 室の前辺りに多目的室ができないかという話しです。
- ○委員 そうすると昇降口から真っ直ぐ行けるということです。
- ○会 長 エレベーターには影響しないでできると思うね。仮にそ こにした場合に今学校で生活していて何か不便は生じない。 仮にこのスペースに取った場合にどうですか。
- ○委 員 大丈夫です。中庭ってほとんど今は使ってないので。
- 〇会 長 そうすると理科室と理科準備室の大きさくらいになると いいんだよね。2クラスできる訳だから。
- ○事務局 バスの駐車場の舗装面積を40mの80mで中庭を含めた面積で全部をバスの待機所として舗装するということで考えました。
- ○委員 ロータリーのようにして回すということですね。
- ○会 長 大型バスがロータリーにして回れるの。
- ○委員 大型バスは無理でしょう。大型が回れるスペースはないです。
- 〇会 長 バスの配置を考えたら大型バスの方が安くなっているからそっちになるでしょ。
- ○委員 この前一回布川小学校へ行かせてもらったのですが、やっぱり造るのであれば今言ったように中庭のところに造っていただいた方が体育館の脇よりもベストなのかなと思います。
- ○会 長 ここでまとめさせてください。まず、布川小学校になる場合に大きな問題は教室が二つ足りなかった。それを確保するためには1案というのがでてきましたが1案はもう皆さんの意見からいったら不可能に近い。それで2案の方がいいの

ではないかということでプレハブにして多目的室をそこに 確保しようということになったのですね。それで私達の意見 としては2案で通してみたいという形で持っていっていい ですか。そこで2案にした場合に、プレハブをどこに建てる かというのはいろんな状況が出てきているようなので事務 局に頼んでみようよ。

○委 員

すいません。具体的に2案にした場合に、どうするのか聞きたいです。今バスをこの中庭に入れて回すというのがよく分かりませんでした。どうやって中庭までバスを持っていくのか。それで体育館の前にもし多目的室を造ったとき、どのようにバスを持っていって子供たちがどこで乗り降りしてというイメージが分からないので。

○事務局

分かりました。バスの方は東側裏門から入りまして15台一気にここに入って来るということはないと思いますので、ある程度流れ的なものもあると思いますから、その中でスペースを使って乗り降りしていただければと考えています。ここでUターンができるスペースがあるかなというふうに考えたのですが、それでまた東側裏門から出て行くような感じになります。切り替えすということです。

○委員 そういう意味だったら中庭の使い勝手がいいかもしれないですね。

○委員 布川小学校の場合, 栄来軒から入ってくる長い道があるではないですか, あの道に停めるという訳にはいかないのかな。

○事務局

苦情は来ると思います。基本的には道路に停めるという訳ではなくて中に停めることになります。一応大型バス6台で前回説明しましたが、ある程度近くまで行って欲しいという要望があったので今回小型15台ということで算定してみました。この形であれば給食室の脇のところを全て舗装してバックして入るということも可能なのかなと思い、その中に大型が1台入ったり2台入ったりという形にはなると思いますが、そういう形でも対応できるかなというイメージではいたのです。そこにプレハブを建てるというイメージはなか

ったので、その辺はもう一度スペース的なものも含め検討したいと思います。

- ○委 員 ということは、今の砂利のところには一切駐車スペースは ないということですね。
- ○事務局 基本的には登下校するまでは駐車スペースは無しという ことです。帰る時、そこに車が入ってしまいますと今度はバ スが入れなくなってしまいますので、基本的にはそこは使え ないということです。
- ○会 長 先程はグラウンドが広いという話しがでましたが, バスは 通れないというけど P T A の方等がグラウンドに入るとい うことはできないの。
- ○委員 車だったら入れないことはないです。
- ○委員 今は先生方の車は大丈夫と聞いたのですが,先生方の車は 停められていて,例えば,PTAの方が学校行事で利用す る時なんかはその辺は物理的なことは調整していくのでし ようが結局そういうスペースの確保は課題にはなります。
- ○会 長 今は職員の駐車スペースは十分とは思いますが何台くら い停められるの。
- ○委員 体育館のところは20台くらいです。
- ○会 長 今は職員何人いるの。
- ○委員 今は全部で町職員を入れて40人近くいます。
- 〇会 長 そこに学級数が増えると先生方が増えてくるので,そうするとそのスペースには入れないね。
- ○委 員 布川小学校の保護者の方はどこに停めているのですか。
- ○委員 砂利のところに保護者は停めています。布川小学校の場

合は,基本的には車ではなるべく来ないという約束になっています。

○委員 それでもこの体制になったらかなり来ますよね。

○委員 校庭に駐車スペースを確保するといったら積算しなければいけないですよね。その辺はどう考えているのですか。

○事務局 費用はこの中には入っていません。文小学校の方も同じように多分駐車場が必要になってくるので同じ条件で積算はしていません。舗装とか必要ですので積算は必要と思います。

○会 長 いずれにしてもどちらかの駐車場は確保しないとできないということですよね。だから、今職員が停めているところを来客用にするとか、職員はグラウンドの脇辺りを駐車場にうまく造ってもらって入れるようにしないと、これもやはり一つ条件として入れておかないといけないね。

○委員 やはり駐車場が足らないと困りますからね。

○委員 今文小学校も積算て言いましたよね。でも公民館の駐車場が広くなったらどうなんですか。バスと来客,後PTAは公民館の駐車場が使えますよね。職員は学校の敷地内でなんとかなるのでそんなに大きなお金は動かないですよね。

○委員 これ布川小学校だとやはりPTAとか親が来た場合に駐車場スペースがないですよね。運動会とかそういったとき に一つになった場合に停めるスペースが。

○委員 布川小学校の校庭は、普通の学校と比べて二つ分あるんですよ。だから、いざとなれば運動会を手前の方で保護者の車は奥の方に停めればいくらでも停められます。スペース的には十分にあるんですよ。あれだけ広い校庭持っているのは県内だけでも珍しいと思います。

○会 長 その広い校庭を一部駐車場に切り替えるということだよ

ね今の案では。そうすると玄関前辺りは来客とか外から来た 人がそこに停められる。でも、今みたいに行事があるときは そこだけでは間に合わないだろうから職員の車と来客の人 達のスペースがグラウンドに取れるかどうかということで すよね。

いろんなことを想定してほかに何か無いかね。

今のところは教室のプレハブの問題が一点,そして2点目が駐車場の問題。

- ○委員 児童クラブが新しく造ってあると言いましたが3校を一つにした場合の児童クラブの人数はどれくらいなんでしょうね。入れるんですかね。
- ○会 長 これは試算してありますか。
- ○事務局 児童クラブが現状で107人,布川小学校45人,文小学校26人,文間小学校36人です。
- ○委員 児童クラブはそのまま使うというのはどうなんですか。 バスでそこまで送ってあげるというのはどうですか。親は そこまで迎えに行くんですよね。一つにまとめないでそれ ぞれの児童クラブまで送って行くのはどうでしょう。
- ○委員 そうなると近くですよね。それぞれの児童クラブなら家から近くになりますよね。
- ○委員 でも文間小学校は別の建物だからいいんと思うんですが、 文小学校は校舎の中にあるんだよね。そうなると全てイン フラもどうなるんだろうね。
- ○委員 その分だけを施錠するようになりますね。
- ○委 員 子供は減っても児童クラブの需要は高まると思うんだよね。要するに利用の比率。
- ○委員 夏休みとかも6年生までは利用していいですよということで、増えていますので。平日は小学3年生までですけど。

○委 員

受け入れるスペース的な問題もあって低学年という事になっているけど、本来は6年生まで預かってあげてくなったら預かってもらいたいと思う親御さんは、もっと気持ちいたら預かってもらいたと思う親御さんは、もっと気持ちはこれがよれるのではないかって思うんだよね。 後、放課後子どももし訳ないなという気持ちはするよね。後、放課後子どももし訳ないなという気持ちはするよね。後、放課後子どもももいったら、それをここに持ってくるかとでもなっているがないからどこでやるのって話しになったらそこに移動する移動手段も考えなけれいるかなくなるでしょう。放課後子どもプランで今進めているかといったら国の動向を見てとか書いてあったからそんな場合ではないでしょという話しでしょう。

○会 長

そういう諸問題は見通した形でやらないと統合したとき にゴタゴタになってしまうんだよ。

非常に大事なことがでてきたので今課題をまとめてみますと、多目的室はプレハブでという方向で進めてみたいということがまず一点。それから、2点目が駐車場の問題が出てきた。駐車場は、一応布川小学校の場合は、グラウンドが広いからグラウンドに設置して玄関前辺りは来客用にしようと、大きな行事がある時はやはりグラウンドに入れるような体制を作ってみようというのが2番目。それから、児童クラブの問題。現時点全部集めると107人になり今からもっと増える可能性も出てくるだろう。その時に元いた学校にバスで送迎してあげて、そこで児童クラブの世話をしていくかという手もあるし、或いは、一箇所に集めるとしたらプレハブ等で対応しなければならないよね。その問題が三つ目としてでてきています。

○委 員 後,放課後子ども教室。

○会 長 今もうやっているの。

○委 員

放課後子ども教室は児童クラブとは別なものなので、まして無料なのです。児童クラブの方は文科省でやっているのでお金を徴収して働くお母さん達のためにやっていますけど、もう一つの方は違うので無料になっているのですよね利根町では。預かる期間も短いので、夏休みの期間は、児童クラブに行ってしまうのです。

○会 長 その放課後子ども教室は全校にあるの。

○委 員 文小学校だけです。

○委員 結局ただだから働いているお母さんが月曜日から木曜日 までは預かってくれるから金土日はなんとかするのでそこ にというのが現実でしょう。

○事務局 できた当初は、放課後児童クラブと同じように同じ金額を 徴収していたのですが、途中から利用者数も少ないとかい ろいろありまして変更なりただになったという経緯があり ます。

○委員 それは職員ががんばったんだからね。その当時は褒めるべきことなんだろうけど、今となっては問題提起になってしまうところですよね。ただ家計の中で遣り繰りもしているだろうから。

○会 長

いろいろな意見ありがとうございました。一応今日の課題として四つほど出たと思うんですよ。これは布川小学校に決定した時点で、例えば文小学校に決定したとしてもこの部分は絶対出てこなければいけないこと今日は凄いいいものがでてきたので今日はこの結論は出ないと思います。既にこういうものについて、いい案があれば次に出してもらうということで、次回までじっくりと皆さんの英知を絞って考えて来てもらう。そして、委員会としてその辺を検討してもらうということで進めていくといいと思ういます。

一つは、多目的室を造るためにプレハブにするかどうかというのが一点。2点目に駐車場の問題、これをどうするか。 3点目は、児童クラブの問題。これだけ揃ったら一箇所では

できないので今度はどうするかということで、例えば、今で てきたような案。それぞれの学校に戻してそこから家に帰る という方法はいいのではないかという案もでているから、そ れも1案として考えてきてもらいたい。それから、放課後子 ども教室この部分も具体的にどうすればいいかということ について,一つの課題を今日は発見したのでこの4点につい て十分に考えていただいて, 次回この意見を出していただけ ればありがたいと思います。本当は,今日はバスの問題も話 していきたかったのですが大型、小型バスの値段もここにで ていますので、そのことも考えていただいて大型バスにした 場合果たして布川小学校の校庭の中でUターンできるかど うかというのも非常に問題なので、その辺も今後の課題とし て残しておきたいと思いますので、考えて来ていただければ ありがたいと思います。本日はこの辺でやめたいと思います が事務局いかがでしょうか。もっと検討してもらいたいこと ありますか。

○事務局

バスのことが出ましたのでバスにつきましては、普通交付税でスクールバスの方で財政措置というのが少しあります。バス15台借りたとき約8千万円普通交付税の方で費用が算入され今の普通交付税の算定では8千万円くらい入ってくる予定にはなっています。一応そこだけ付け加えて説明しておきます。

○会 長

課題を作ってしまいますけども次回までに皆さん考えて きていただくということで次回の日程について事務局よろ しくお願いいたします。

次回の日程について

○事務局

次回の日程

平成30年6月27日(水) 19時00分から

5. その他 な し

6. 閉会

○事務局

それでは第5回利根町小中学校適正配置等検討委員会を 閉会いたします。本日は誠にありがとうございました。